

液化石油ガス設備施工マニュアル 新版 正 誤 表

平成 16 年 6 月

頁	行など	修正する語または文章など（誤）	修正後の語または文章など（正）
	新版発刊にあたって 上から2行目	本マニュアルは、 <u>液体</u> 石油ガス法・・・	本マニュアルは、 <u>液化</u> 石油ガス法・・・
	新版発刊にあたって 上から2行目	・・・協会が行う <u>液体</u> 石油ガス・・・	・・・協会が行う <u>液化</u> 石油ガス・・・
	新版発刊にあたって 上から5行目	・・・改正による <u>液体</u> 石油ガス・・・	・・・改正による <u>液化</u> 石油ガス・・・
	新版発刊にあたって 上から10行目	・・・保安上適切な <u>液体</u> 石油ガス・・・	・・・保安上適切な <u>液化</u> 石油ガス・・・
	新版発刊にあたって 上から12行目	・・・尽力いただいた関係の・・・	・・・尽力いただいた <u>い</u> た関係の・・・
	新版 改訂協力者 下から3行目	J F E <u>断</u> 手株式会社	J F E <u>継</u> 手株式会社
14	上から7行目	・・・ × 0.7) <u>×</u> (31 mol × ……	・・・ × 0.7) <u>±</u> (31 mol × ……
22	上から22行目	・・・ (弁棒) と <u>供</u> 回りして・・・	・・・ (弁棒) と <u>共</u> 回りして・・・
32	上から10行目	・・・石油ガス器具器具等 (特定・・・	・・・石油ガス器具等 (特定・・・
52	図 .33	圧力調整器…… <u>気化</u> 化筒より・・・	圧力調整器…… <u>気化</u> 筒より・・・
54	上から4行目	・・・電気抵抗が <u>増加</u> する原理・・・	・・・電気抵抗が <u>変化</u> する原理・・・
195	例題	・・・呼び径 20 A (# / 4 B) , ガスの・・・	・・・呼び径 20 A (<u>3</u> / 4 B) , ガスの・・・
211	下から15行目	<u>二</u> 系列供給方式	<u>2</u> 系列供給方式
215	上から15行目	15.1 <u>k</u> g/h	15.1 kg/h
217	下から20行目	・・・場合は, <u>排</u> 気口は・・・	・・・場合は, <u>換</u> 気口は・・・
236	図 .1 注書	・・・ () 内は, <u>障壁</u> などを設けた・・・	・・・ () 内は, <u>鉄筋コンクリート障壁</u> 等を設けた・・・

頁	行など	修正する語または文章など（誤）	修正後の語または文章など（正）																								
240	図 .3 図中の表 差し替え	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">貯蔵量（Q）</th> <th colspan="4">保安距離〔m〕</th> </tr> <tr> <th>d₁</th> <th>d₂</th> <th>d₃</th> <th>d₄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Q < 1000 kg *¹</td> <td>1.5(-)</td> <td>1(-)</td> <td>2</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>1000 kg Q < 3000 kg *²</td> <td>7(-)</td> <td>7(-)</td> <td>-</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>3000 kg Q < 10000 kg *³</td> <td>16.97(13.58)</td> <td>11.31(9.05)</td> <td>-</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 1 ()内は、構造壁等（加熱壁）を設けた場合を示す。 * 2 ()内は、構造壁等、または鉄筋コンクリート障壁等を設けた場合を示す。 ただし、の鉄筋コンクリート障壁等が設けられた場合で、当該鉄筋コンクリート障壁等が設けられていない方向に他の保安物件が存在する場合は、第一種保安物件に対し 16.97 m 以上、第二種保安物件に対し 11.31 m 以上の距離を有する必要がある。 * 3 ()内は、鉄筋コンクリート障壁等を設けた場合を示す。</p>	貯蔵量（Q）	保安距離〔m〕				d ₁	d ₂	d ₃	d ₄	Q < 1000 kg * ¹	1.5(-)	1(-)	2	-	1000 kg Q < 3000 kg * ²	7(-)	7(-)	-	5	3000 kg Q < 10000 kg * ³	16.97(13.58)	11.31(9.05)	-	8	
貯蔵量（Q）	保安距離〔m〕																										
	d ₁	d ₂	d ₃	d ₄																							
Q < 1000 kg * ¹	1.5(-)	1(-)	2	-																							
1000 kg Q < 3000 kg * ²	7(-)	7(-)	-	5																							
3000 kg Q < 10000 kg * ³	16.97(13.58)	11.31(9.05)	-	8																							
241	表 .3中	保安距離〔m〕（図 .11 に示す距離）	保安距離〔m〕（図 .3 に示す距離）																								
268	表 .2	<table border="1"> <tbody> <tr> <td></td> <td>40</td> <td>50</td> <td>65</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1½</td> <td>2</td> <td>2½</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		40	50	65	80		1½	2	2½	3	<p style="text-align: right;">（単位：L）</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td></td> <td>40</td> <td>50</td> <td>65</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1½</td> <td>2</td> <td>2½</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		40	50	65	80		1½	2	2½	3				
	40	50	65	80																							
	1½	2	2½	3																							
	40	50	65	80																							
	1½	2	2½	3																							
281	表 .5 規則第54条第 2号関係部分 の差し替え	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>2号口(1)</td> <td>バルク貯槽から保安物件までの距離 (1000 kg 以上 3000 kg 未満の場合)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2号口(2)</td> <td>バルク貯槽から保安物件までの距離 (3000 kg 以上 10000 kg 未満の場合)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2号口(3)</td> <td>保安物件に対する障壁または埋設（同上）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	2号口(1)	バルク貯槽から保安物件までの距離 (1000 kg 以上 3000 kg 未満の場合)							2号口(2)	バルク貯槽から保安物件までの距離 (3000 kg 以上 10000 kg 未満の場合)							2号口(3)	保安物件に対する障壁または埋設（同上）							
2号口(1)	バルク貯槽から保安物件までの距離 (1000 kg 以上 3000 kg 未満の場合)																										
2号口(2)	バルク貯槽から保安物件までの距離 (3000 kg 以上 10000 kg 未満の場合)																										
2号口(3)	保安物件に対する障壁または埋設（同上）																										

頁	行など	修正する語または文章など（誤）	修正後の語または文章など（正）
303	上から12行目	参考 燃焼器の接続方法 と 310頁最後まで	削除した後、以下の表を挿入する。

参考 燃焼器の接続方法

燃 焼 器 の 種 類		ガス栓の種類	接 続 具	燃焼器側の接続
固 定 式	調理器	可とう管ガス栓	金属管	ねじ接続
	給湯器（元止式湯沸器を除く。）		金属フレキシブルホース	ねじ接続
	ふろがま（単機能を除く。）		燃焼器用ホース	ねじ接続
	暖房器	機器接続ガス栓 ^{(注)2}	燃焼器に直接ねじ接続	ねじ接続
	給湯器（元止式湯沸器）	可とう管ガス栓	金属フレキシブルホース	ねじ接続
	ふろがま（単機能）		継手金具付低圧ホース	ねじ接続
	GHP	可とう管ガス栓	燃焼器用ホース	ねじ接続
移 動 式	調理器（コンセント口）	ホースガス栓 （コンセント型）	両端迅速継手付 燃焼器用ホース	コンセント接続
	暖房器（コンセント口）		燃焼器用ホース	
	調理器（ホースエンド口）	ホースガス栓 （ホースエンド型）	ガス用ゴム管	ホースエンド接続 （ホースバンド使用）
暖房器（ホースエンド口） ^{(注)1}				

(注) 1 . 1997.5.1 以降製造される暖房器は、コンセント口のみとなっている。

2 . JIS 2120「ガス栓」による。液化石油ガス法器具省令・技術上の基準では、「可とう管ガス栓」に含まれている。

出典：「LPガス設備設置基準及び取扱要領（KHKS 0738）」高圧ガス保安協会発行